



## 棚田の石積みを学ぶ

11月25日・26日、中野方町坂折で恵那市坂折棚田保存会が、棚田の保全と農村・都市の交流のため坂折棚田石積み塾を開催しました。

棚田や山里暮らしに興味のあるボランティアと保存会員など約30人が参加し、地元の石工である柘植功さんを講師に迎え、石積みの講義と崩れかけている石積みを「乱れ積み」や「谷積み」といった独自の技法で復旧しました。遠くは茨城県からも参加され、石積み技術の習得に真剣に取り組みました。

石工から棚田に使われた石積みの技法の説明を受ける



## 恵那駅前にパンジー千株

11月21日、JR恵那駅前周辺で長島小学校4年生約100人と同駅前商店街の女性でつくる「しくらめんレディース」の皆さん約30人が、花壇の植え替え作業を行いました。

長島小学校では、総合学習で学校給食の残飯を利用した肥料作りを行っており、6月に仕込んだ肥料を花壇の土に混ぜました。

児童らは、恵那農業高校の生徒が育てた色とりどりのパンジー千株を花壇にやさしく植えました。

JR恵那駅前花壇にパンジーを植える児童ら

## 串原文化祭で熱演

第30回串原文化祭が、11月19日にサンホールくしはらで開催され、地元の保育園児や小中学生、文化サークルなどメンバーが中山太鼓や合唱、地歌舞伎などを披露しました。

串原中学校全校生徒による中山太鼓の演奏を皮切りに、保育園児の遊戯、小中学生の合唱、地歌舞伎、子ども舞踊サークルの日本舞踊など熱のこもった舞台が繰り広げられ、集まった観衆約450人の前で、日ごろの練習の成果を余すところなく発揮しました。

子ども歌舞伎を演じる串原小学校児童



## ストライクに歓声

11月24日、市内ボウリング場で2つの総合型地域スポーツクラブが合同ボウリング交流大会を開催しました。

大会は、来年4月以降に設立を目指す、えなイースト総合型スポーツクラブとえな花の木スポーツクラブが、スポーツを通して交流と親睦を図ることを目的に企画。一般の部、親子の部に子どもから大人まで約50人が参加し、ストライクが出るとみんなで喜び合うなど楽しく交流ができました。

子どもから大人まで楽しくボウリング



## 東野小でみそづくり体験

11月30日、東野小学校で同校5年生17人が食の大切さや農業への理解を深めることを目的に、農産物生産者と交流事業を行いました。この日は、市学校給食センター栄養士らから大豆の持つ栄養や、大豆の自給率などの話を聞いた後、むつみマニユファクトリー(柘植三津世代表)3人からみそができるまでの説明を受け、実際にみそづくりを体験しました。授業終了後には、給食の「煮込みおでん」を一緒に味わいました。

大豆をすりこ木ですりつぶす作業に取り組む児童たち



## 男女共同参画社会を目指して

11月25日、恵那文化センターで男女共同参画社会の実現を目指し、意識の高揚を図る「女(ひと)と男(ひと)のはあもにいフォーラム恵那」が開催され県内から約650人が参加しました。フォーラムで「岐阜県男女がともにいきいきと暮らせる社会づくり表彰式」が行われ、市内から山岡レディースネットワーク(鈴木芳子会長)が表彰を受けました。また加藤タキさんによる講演が行われ、「男女が共同に生きることを考えました。

表彰を受ける山岡レディースネットワーク鈴木会長





## お年寄りと抹茶で交流

12月7日、恵南デイサービスセンターで山岡中学校の茶道コースを選考する生徒13人が交流会を開きました。同校では、地域選択として地域の方の協力を得て行う学習を実施しており、このコースは同町久保原在住の茶道講師である堀春枝さんに、年13回程度習っています。この日は、茶道の成果を实践しようと、茶菓子の田舎まんじゅうと抹茶をたててお年寄りに振る舞い、「結構なお手前」と喜ばれ、昔話をしながら交流を楽しみました。

作法を丁寧に教えながら抹茶を振る舞う生徒

## お父さんがベビーマッサージ

12月10日、中公民館2階つどいの広場で子育て活動を行っている「みんなで子育てドロップス」が、お父さんに子どもと触れ合ってもらうことを目的にベビーマッサージを企画。この日は、0歳児で首の座った子どもを持つ家族7組が参加し、産婦人科で指導をしている各務志保さんに習いながらベビーオイルを使ったマッサージを行いました。参加したお父さんは「子どもが気持ち良さそうで自分も癒されました」と笑顔で話しました。



マッサージを真剣に取り組むお父さんたち



## 落葉の岩村城をきれいに

市全体を知ろうと市職員が各地域を訪問して研修する「恵那市を知ろまいか」が、12月16日、岩村城で開催されました。

今回は、岩村歴史資料館を見学し、岩村城の石畳を清掃しながら本丸へ登り、途中、ボランティアガイドの宮地恒さんから説明を受けました。肌寒い中でしたが、岩村城へ登られる観光客もあり、参加者は、清掃活動を通して岩村城址が恵那市の歴史・観光資源であることを身近に感じることができました。

落葉の石畳を清掃する参加者



## 体験!“氷上のチェス”

恵那スケート場で12月2日、カーリング教室が開催され、市内外から集まった家族連れなど約30人が、オリンピックで脚光を浴び、人気種目となったカーリングを楽しみました。参加者は、20kgもある「ストーン」の投球方法や、ストーンをコントロールするためにブラシで氷を磨く「スイーピング」など、おなじみの動作の指導を受け、簡単なゲームで対戦。頭脳とコントロールを駆使して投球し、ストーンの行き先に一喜一憂しました。

カーリングのゲームを楽しむ参加者

## 「日本100名城」城下町を走る

第19回女城主・渡辺美佐子杯2006いわむらレディースマラソンが12月3日、岩邑小学校グラウンドを発着点に開かれました。

今回は、岩村城が「日本100名城」に選定されたのを記念して、一般・高校生男子10kmの部門を新たに設定。県内外から集まった約330人の参加者が、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている町並みや「日本の農村景観」とされる田園を舞台に健脚を競いました。



岩邑小学校をスタートするランナー



## たくさんの絵本に親しもう

12月3日、恵那文化センターで図書館こどもまつりが開催されました。これは市民協会をはじめとする市内のボランティア団体が、新しい図書館のPRと子どもたちが絵本に親しむことを目的に企画。会場では絵本の読み聞かせやホットケーキと紅茶のティーパーティ、紙芝居などが行われました。また「ヘンゼルとグレーテルのお菓子の家」やクリスマスカード作りなどのお楽しみブースも設けられ、終始子どもたちでにぎわいました。

絵本の読み聞かせを夢中で聞き入る子どもら